

オフィスワーカーに“毎日、選ぶ楽しさ”を提供！
お弁当の自主編集売場『デリパのちか弁』をオープン
～ デパ地下の人気弁当など約30種を集積！
小田急エース北館「SHINJUKU DELISH PARK」にて～

小田急百貨店新宿店では、小田急エース北館で運営する食品売場「SHINJUKU DELISH PARK（シンジुकデリッシュパーク）」のPARK1エリアにおいて、デパ地下のお弁当・惣菜を集積する自主編集売場『デリパのちか弁』をオープンしました。



▲「SHINJUKU DELISH PARK」内、デパ地下の弁当など約30種を集積展開する『デリパのちか弁』

◎小田急百貨店プロデュースの食品売場「SHINJUKU DELISH PARK」とは

新宿駅西口地下街「小田急エース」北館の西側約1,000㎡のエリアに、新宿西口のオフィスワーカーをメインターゲットにした食品売場として昨年の12月に開業。「行き交う人の“ちょっと”を満たす」をコンセプトにお弁当、惣菜、ラーメン、スイーツなど28店舗を展開しています。

■毎日通うオフィスワーカーにも“選ぶ楽しさ”を提供！約30種のお弁当・惣菜を展開

今般、『デリパのちか弁』をオープンしたPARK1エリアは、オフィスワーカー向けに平日は朝8時から営業し、仕事の活力を得られるような弁当、惣菜、パンや生搾りジュースを展開。エリア内にイートインコーナーも備えることでオフィスワーカーの朝、昼、夜ごはん需要に対応しています。

お弁当を買い求めに毎日通う方の姿も見られ、そういった方にも“毎日選ぶ楽しさ”を提供したいという思いから、デパ地下を有する強みを活かした自主編集の売場として『デリパのちか弁』開設に至りました。新宿店のデパ地下の人気弁当のほか、新規で展開するのり弁などを加え、バラエティ豊かに約30種のお弁当やサンドイッチ、惣菜などを取り揃えます。



【展開概要】

名 称：『デリパのちか弁』

オープン日：2023年7月3日（月）

メニュー：弁当、サンドイッチ、惣菜、フルーツなど約30種展開

場 所：小田急エース北館「SHINJUKU DELISH PARK」PARK1

営業時間：平日8時～20時30分、土・日・祝 10時～20時

所在地：東京都新宿区西新宿1丁目西口地下街1号

T E L：0570-025-888（ナビダイヤル）

【展開一例】



▲『ごっつ食べなはれ』
磯香る海苔弁 銀鮭の炙り焼
1,000円

スチームでふっくら焼き上げた後、仕上げの炙りを加えた銀鮭がメインの海苔弁です。



▲『カンナムキンパ』
2種キンパの彩り膳 990円

キンパ、海鮮チヂミ、ヤンニャムチキン、チャプチェなど人気の韓国料理がつまったオードブル感覚で楽しめるお弁当です。



▲『桂林』自家製チャーシューと
海老の炒飯 1,080円

北海道美瑛産のお米「ななつぼし」と桂林自家製のチャーシューがコラボレーションした、イチオシの炒飯です。



▲『とんかつ まい泉』
ヒレかつサンド（3切）454円

やわらかいヒレかつと、特別にレシピを指定して焼いたパン、甘めのソースの三味一体の美味しさが口の中いっぱい広がります。



▲『カンナムキンパ』
ヤンニャムチキン（オリジナル
ソース） 698円

フライドチキンを甘辛いコチュジャンベースのソースで絡めた韓国独自の鶏肉料理です。



▲『九州屋』
カットフルーツ各種 399円から

朝ごはんやデザートにもぴったりの手軽に食べやすいカットフルーツを用意しました。